

【高知県観光活性化ファンド】

持株会社型 DMO ものべみらいを經由した「龍河洞みらい」に対する追加投資実行について
～高知県を代表する自然・文化資源「龍河洞」で、光や音などを組み合わせて感動体験コンテンツ化！～

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という)のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社(以下「REVICキャピタル」という)が株式会社四銀地域経済研究所と共同運営する「高知県観光活性化ファンド(以下「本ファンド」という)」は、持株会社型DMOである株式会社ものべみらい(以下「当社」という)を經由して、日本三大鍾乳洞の一つとされる天然記念物「龍河洞」のマーケティング・運営統括業務を行う株式会社龍河洞みらい(以下「龍河洞みらい」という)に対して、設備投資資金として追加投資を実行しましたので、お知らせいたします。

本件は、国の指定する史跡・天然記念物を活用した地域経済活性化モデルの構築に資するものであり、昨年10月10日に機構と文化庁が締結した包括的連携協定を受けての第2号投資案件となります。

※龍河洞みらいは2017年10月に本ファンドと公益財団法人龍河洞保存会が共同で設立したマーケティング会社。

本ファンドによる投資は、本件で6号目となります。

龍河洞は、1934年には国の天然記念物・史跡(文化財)に指定され、1970年代の年間100万人余の来訪客数をピークに、昨今は年間10万人程度で推移してきており、新たな顧客層の獲得を模索していました。このような状況において、2017年10月に本ファンドが龍河洞みらいを設立、公益財団法人龍河洞保存会とともにオペレーション体制の構築と、季節毎の体験イベント等により、従来の展示型鍾乳洞に「体験要素」を付加する取組みを進めてきています。

昨年11月には、その取組みの一環として、地域資源の感動体験化を加速すべく、龍河洞みらいを含むグループ企業群が、アートマーケティングベンチャーのART WITH合同会社(東京都)と協定を締結し、アート作品を活用した感動体験づくりを開始しました。

高知県では、今月に「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」がスタートする予定で、龍河洞はその中心的役割を担う観光資源として期待されています。龍河洞みらいでは、今回の投資を機に、観光客が普段の生活では味わえない「神秘世界」や「自然パワー」に触れ、最高の感動を得られるような体験コンテンツの整備を推進してまいります。龍河洞では、鍾乳洞の歴史的価値・文化的価値を継承しながらも、照明・音響・映像等を有効に活用した体験型観光スポットとして、今夏にリニューアルオープンを予定しています。地域資源を活かした体験型コンテンツを整備することで、高知県下の観光消費額の増大に貢献してまいります。

今後も、本ファンドは、ものべみらいを中心とした「観光」×「6次化」DMOモデルの構築と、龍河洞みらいによる地域の文化・歴史の感動体験化を支援してまいります。

また、機構は、地域の文化財や自然資源を活用した地域経済活性化モデルの構築と、それを通じた地域金融機関へのノウハウ移転に取り組んでまいります。

【投融资先の概要】

社名	株式会社龍河洞みらい
所在地	高知県香美市土佐山田町逆川
代表取締役	古川 陽一郎（機構からの派遣）
事業内容	・観光事業者のマーケティング、顧客向けサービス、運営、営業、広報に関する業務 ・体験商品やイベントの企画、運営及び受託に関する業務 等

【ものべみらいの概要】

社名	株式会社ものべみらい
所在地	高知県南国市大涌甲
代表取締役	古川 陽一郎（機構からの派遣）
事業内容	（本ファンドが2016年9月12日に投資実行し、設立） ・物部川流域に所在する観光及び生産・加工事業者に対する投資、経営支援 ・地域産品・加工品のマーケティング・企画・販売・卸売 ・事業者や団体に対するマーケティング等の集客ソリューションの提供

【高知県観光活性化ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/26.html> 詳細は機構ホームページをご参照ください。

以上

＜お問い合わせ先・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310 地域活性化支援部：TEL 03-6266-0590